

にいはま 環境かわら版

2021年7月
第4号
環境保全課
65-1512

お待たせしました。環境かわら版第4号です。7月に入ってから、めっきり暑くなりましたが、今年はどこまで暑くなるのやら。それでは今月号ご覧ください。

新居浜市役所内での省エネの取組！

新居浜市役所では、省エネ推進会で、庁内の省エネ実施項目を定め、全庁的な取組を進めています。主なものについてご紹介します。

- **空調の設定温度は28℃（夏季）、20℃（冬季）を目標に設定！**
1℃の温度設定の差で10%の節電になります。
- **物置、通路部分など、支障のない照明の間引き！**
蛍光灯2本の間引きで、年間約180kwhの節電量になります。
- **不要時、不在時の消灯の徹底！**
照明は就業時（8：30）から点灯、トイレ・給湯室の使用後の消灯、残業時の不要個所の消灯、昼休みの一斉消灯
- **事務用機器等の省エネの徹底！**
コーヒーメーカー等の業務に支障のない電気の使用禁止、90分以上離席時のパソコン電源OFF、退庁時のOA機器等の電源OFF
- **エレベーター、自動ドアを極力使用しない！**
いかがですか？ 皆さんもご家庭や事業所で、ぜひ取り組んでみてください。

みどりのカーテンフォトコンテスト実施中！

新居浜市では、現在みどりのカーテンフォトコンテストを実施しています。

みどりのカーテンとは、ゴーヤなどのツル性植物をカーテン状に育成したもので、見た目が涼しげなだけでなく、日射を遮り、放射熱を防ぐことで、夏の節電やCO₂削減に効果があると言われています。身近な地球温暖化対策、省エネ対策として、ご家族や職場でみどりのカーテンを作って、フォトコンテストに応募してみませんか。応募者全員に、あかがねポイントを300ポイント進呈します！ 詳細はホームページをご覧ください。お問い合わせください。

Let's study 地球温暖化

Vol. 4

地球温暖化対策をめぐる国内の動向

先月号の国際的な動向の中で、パリ協定ですべての国に温室効果ガスの排出量削減目標の提出と目標達成のための国内対策をとっていくことが義務付けられたことを勉強しました。（覚えてますか？）日本では、これを受けて、2016年5月に「地球温暖化対策計画」を閣議決定し、2030年度において、温室効果ガスの排出量を2013年度比26.0%削減することを目標としました。ただ、目標が小さい、取り組みが不十分といった世界的な批判やパリ協定を脱退していたアメリカがバイデン大統領に代わって復帰し、温暖化対策を加速していく姿勢を見せたことなどから、日本もついに、菅総理が昨年10月の所信表明演説で「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す。」ことを宣言し、さらに、今年4月には、削減目標を46%に引き上げることを公表したところです。

果たして、本当に削減できるのか？ そのために私たちは何をすればいいのか？ その疑問に答えるため、来月号から、いよいよ（やっと？）今年3月に策定した「新居浜市地球温暖化対策地域計画」をご紹介します。お楽しみに！

最後に、先月号に引き続いて、グレートウンベリさんの言葉をご紹介します。「自分の家が燃えているかのように行動してほしい。だって、実際に燃えているのだから。」……、そうです。地球温暖化は決して未来のことでもなければ、他人事でもありません。今まさにあなたの身に降りかかっている事態なのです。

【編集後記】

先月20日は父の日でした。家族から祝ってもらわなくてもなく、いつもと変わらない普通の日だったのですが、ちょうどその日に、東京の大学でサッカーをしている息子の試合（ユーチューブで視聴することができます。）があり、なんとハットトリックを達成しました。その日の夜に連絡があり、「俺からの父の日のプレゼント。感動した？ じゃあ金くれ。」最後の一言さえなければ、感動的なエピソードだったのに……。

(K)